

平成29年度日本学術会議 東北地区会議 公開学術講演会

超高齢社会

元気に、楽しく生きる知恵

— 医歯学と工学の融合技術の挑戦 —

入場無料 先着200名 どなたでもご参加できます

日時

平成29年 **11月25日** 土
13:30～17:00

場所

**東北大学
青葉山東キャンパス**
工学研究科・工学部中央棟
2階大講義室

次第

① 開催校代表挨拶

金井 浩 (東北大学 副学長 (研究力強化・機構改革担当))

② 日本学術会議会長挨拶 (予定)

③ 講演

13:50～14:40 「スマート・エイジング
～認知症ゼロ社会の実現を目指して～」
川島 隆太 (東北大学加齢医学研究所長)

14:40～15:10 「自分の足腰で末永く生活するために」
永富 良一 (日本学術会議第23～24期連携会員、
東北大学大学院医工学研究科教授)

15:10～15:20 休憩

15:20～15:50 「超高齢社会の生活を支える
リハビリテーション機器の開発」
出江 紳一 (日本学術会議第22～23期連携会員、
東北大学大学院医工学研究科教授)

15:50～16:20 「異分野連携による新たな歯科医療技術の創出」
佐々木 啓一 (日本学術会議第22～23期連携会員、
東北大学大学院歯学研究科長・教授)

④ 質疑応答

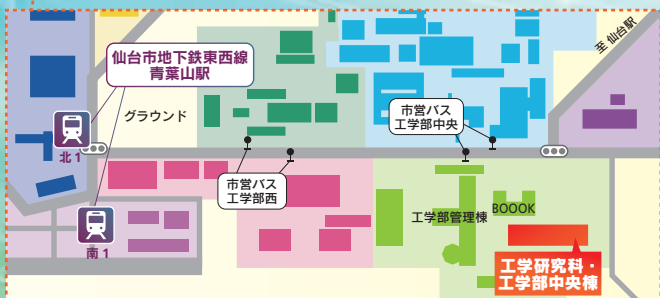
⑤ 閉会挨拶

厨川 常元 (日本学術会議第三部第23～24期会員、
生産科学分科会委員、
東北大学大学院医工学研究科長・教授)



仙台市地下鉄東西線
「八木山動物公園」行きに乗車、
「青葉山」駅で下車(乗車時間9
分、料金250円)、徒歩約10分。

仙台市営バス
青葉山キャンパス経由の路線は
[10系統「青葉台」～「八木山動物
公園」区間]のみとなりますので、
仙台駅よりお越しの方は仙
台市地下鉄東西線をご利用くだ
さい。



駐車場のご用意ができませんので、自家用車でのご来場をご遠慮願います。

参加申込方法

参加人数把握のため事前申し込みをお願いします。当日受け付けも可能ですが、事前にお知らせ頂けると幸いです。FAX(チラシ裏面様式)または、メールにてお願いします。平成29年10月31日(火)までお申込み下さい。

FAX:022-217-4841 メール:kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

氏名・参加人数・所属組織・団体等・ご連絡先(TEL・Eメール)をご記入ください。(日本学術会議 東北地区
会議事務局/東北大学 研究推進部 研究推進課内)

お問合せ先

日本学術会議 東北地区会議事務局
(東北大学 研究推進部 研究推進課内)
TEL:022-217-4840

※参加申し込み完了のご連絡や入場券
等の発行はいたしませんので、当日
直接会場にお越し下さい。

主催：日本学術会議東北地区会議 共催：歯学委員会、機械工学委員会、生産科学分科会

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城教育大学、宮城大学、石巻専修大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、宮城学院女子大学、放送大学宮城学習センター、仙台高等専門学校、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、日本経済新聞社仙台支局、産経新聞社東北総局、共同通信社 仙台支社、時事通信社 仙台支社、日刊工業新聞社東北・北海道総局、(株)仙台放送局、(株)仙台放送、ミヤギテレビ、TBC 東北放送、KHB 東日本放送、JFM 仙台、公益社団法人宮城県医師会、一般社団法人仙台市医師会、一般社団法人宮城県歯科医師会、一般社団法人仙台歯科医師会

平成29年度 日本学術会議東北地区会議
公開学術講演会

超高齢社会
元気に、楽しく生きる知恵
—医歯学と工学の融合技術の挑戦—

参 加 申 込 書



日本学術会議東北地区会議事務局 宛
(東北大学 研究推進部 研究推進課内)
メール: kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

FAX. 022-217-4841

..... 以下の情報をご記入ください

■ 氏 名

.....

■ 参加人数 名

.....

■ 所属組織・団体等

.....

■ 電話番号 又は Eメールアドレス

.....

※参加申込完了のご連絡や入場券等の発行はいたしませんので直接会場にお越しください。